

「ライススキャン」デバイスを使った測定（簡易版）

1. 準備



デバイスの ボタンを長押しします。



デバイスが起動します。緑LEDが点灯、約40秒後に青LEDが点滅します。

3. 終了



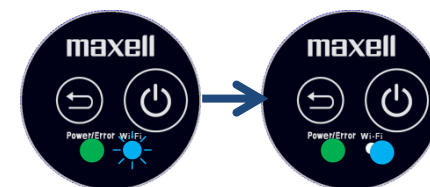
〔設定回数完了〕で終了します。または〔測定打ち切り〕で測定を中断、終了します。

設定回数終了時にはチャイムで知らせます。



測定結果の一覧を表示します。〔保存〕で測定データを端末本体に記録します。〔変更〕で指定した番号のデータの再測定ができます。

2. 測定



デバイスと携帯端末の接続が完了すると、青LEDが点灯に変わります。



ホーム画面のアイコンをタップします。

メイン画面から測定するほ場と区画をリストから選択します。

画面の ボタンをタップするとデバイスと接続、測定ができます。(アンドロイド) iOS版は設定のWi-Fi画面でデバイスS/Nを指定します。



葉を挟んでカメラ上部を押し込んでください。

エラーが発生した場合



左のLEDが赤に点灯します。

正常に測定ができた場合



測定結果（カラスケール値、SPAD換算値、画像）および平均値が表示されます。

測定値を読み上げます。



エラーの場合はカラスケール値、SPAD換算値、画像は表示されず、カウントもしません。

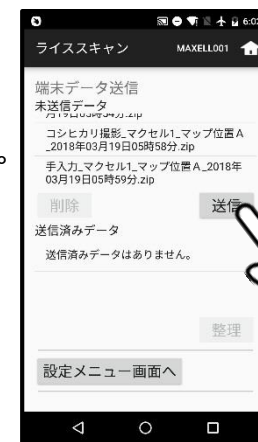
4. 送信



メイン画面の左上の設定ボタン をタップします。

次に「端末データ送信」をタップします。

端末に保存された未送信の測定結果が表示されます。



「送信」をタップするとデータをサーバーに保存します。



注：デバイスをインターネットに接続します。